

目標達成計画

作成日: 平成 27 年 12 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		勤務は、早・日・遅・夜勤で勤務シフトに従い業務に従事しているが、苦手な業務や苦手な入居者から逃げてしまい、苦手を克服できないと苦痛となり離職してしまう。その為、助け合い介護になり職員のスキルアップはおろかチームケアができない。	<ul style="list-style-type: none"> ・新人職員の職場定着率アップ ・自らが考えて行動のできる職員の育成 ・逃げない介護 	早・日・遅・の業務の流れを「業務内容～入居者の不穏対応まで」細かく決め実施する。職員全員のケアが同じレベルに到達できるように取り組む。苦手な事が克服できれば自信に繋がりがりチームケアが実現できる。介護の統一化も自ずと図れる。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。